

通学路危険箇所一覧表（令和5年度合同点検）【残り4か所】

学校	通し番号	管理道路	通学路の危険 要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	考えられる対策等 (学校より)	合同点検を実施して (業・担当者)	通学路安全推進会議での協議内容	対策の進捗状況	済は◎
串木野小	2	市	袴田 市道交差点	・変則的な交差点であり、全体的に見通しが悪い。特に小園集落方面からの進入は見通しが悪い。	・交差点であることを視覚的に認識させる表示設置	路面標示等 登下校時の指導	・交差点内を四角のカラーで囲むか、「交差点あり」と標示し通行車両の減速を促すことで対応する。	・道路の舗装を発注している。完了後、白線を引き直し、路面標示する。 ・工事が完了し隅切りで対応した。	◎
	3	市	袴田 市道交差点	・上記2の地点から200mほど東側の交差点 交通量は割と多いが、出合い頭の事故が心配である。	・交差点であることを視覚的に認識させる表示設置 ・見通しが悪いため、道路の改修も視野に入れる。	道路舗装等 登下校時の指導	・道路を舗装し直したうえで、消えかかっている停止線を新たに引き直す。 ・交差点内を四角のカラーで囲むか、「交差点あり」と表示し通行車両の減速を促すことで対応する。	・道路の舗装を発注している。完了後、白線を引き直し、路面標示する。 ・工事が完了した。	◎
照島小	7	市	国道3号、養護学校入口交差点から串木野特別支援学校までの道路	・登校時に交通量が多い上に見通しも悪く、さらに車道と歩道の区別がないため、児童が事故に遭わないか心配である。	・車道と歩道を分離する線を引く。 ・登下校時の指導を徹底する。	外側線 登下校時の指導	・歩道がないため、車道と歩道の分離線を引くことは難しい。 ・外側線を引いて、速度を落とすよう注意喚起を行うよう対応する。 ・登下校時の安全指導を行う。	・現在、用地調整中である。 ・R7年度に測量の計画を予定している。	
生福小	13	県	生福交差点	・横断歩道のラインが薄くなっている。	・横断歩道ラインの引き直し	道路整備	・白線の引き直しについて上申している。	・上申済	
	17	市	福園から下石野への道	・道幅が広い道路できれいに舗装された道路のため、スピードを出す車両が多い。速度制限を明示しておらず、通学中の子供たちだけではなく高齢者にとっても危険。	・40キロ制限の速度制限の標識や路面に明示してほしい	登下校時の指導 取り締まり強化	・速度制限の規制がかけられるか、交通量等の調査を行い検討していく。 ・薄くなっている白線等については、上申を予定。 ・登下校時の安全指導を行うことで対応する。	・調査の結果、現在、該当地点を利用している車両は、交通量の多い時間帯で1時間に10台程度であり、地元住民が多い。また、道幅等の道路状況から、40km規制はできないため、児童への登下校時の安全指導を行うことで対策完了とする。しかし、白線については、上申中であるため、白線の引き直しのみ、次年度以降の対応とする。	
市来小	25	国	国道3号の下田平精肉店近くの歩道	・国道に入るための信号機はあるが、3号線に沿った通路に横断歩道が引かれていない。	・横断歩道の線を引く。	横断歩道の設置 登下校時の指導	・横断歩道を設置できるかどうか、交通量調査等を行い検討する。 ・停止線が消えかかっているため上申する。	・交通量調査の結果、該当地点から国道に入る車両が少ないことが分かった。横断歩道及び歩行者信号を設置するより、現在の状況の方が利用しやすいため安全指導を行うことで対策完了とする。しかし、停止線の引き直しについてのみ上申し、次年度への積み残しとする。	